



「びるる」PLL535B カタログ(PLL535A2:2017年3月発売の後継として2018年5月発売)
「びるる」は、スタンドアローン(パソコンなし)ですぐ使える、お手軽PLLシンセサイザ・モジュールです。(組込可)

特長

- 「ADF5355」と「Tunable Reference」の搭載によりIBS(Integer Boundary Spurious)フリー。(高調波はあります)
- 分周波～基本波出力(CN6)は54MHz～6.8(～7)GHzを最小ステップ100Hzでシームレスにカバー。
- ダブラ出力(CN7)は7～13.6(～14)GHz。最小ステップ200Hz。
- 10kHz_offsetの位相雑音は-97dBc/Hz@6GHz。6GHzでの出力レベルは-4dBm。
- 10MHz等外部基準への同期機能(1MHz刻みで変更可)にて高精度の周波数ロック。TCXOも内蔵
- E/I/U(外部基準/内部基準/アンロック)表示機能。外部/内部基準への同期は起動時に自動切替。
- USBポート経由のパソコン制御やシリアルポート経由のマイコン制御も可能です。(FT234X実装済み)
- FM変調入力端子(U.FL)付き。(変調度の点で1GHz以上を推奨)
- 10チャンネル・メモリ(各チャンネルの周波数と桁位置、出力レベルを記憶)、チャンネル・レジューム。
- USB制御モード、シリアルポートモード、Sweepモード、BCD_chモード、可変4chモードの各付加機能付き。
- DC5V単一電源、低消費電流。±24Vまでの保護機能。
- スタンドアローンでの操作設定用のコンソールモジュールAUX5C(別売りオプション)もご用意。
- 簡易信号発生器のほか、組み込み用途にも。(AUX5C無しでも動作に支障ありません)
- USB制御のための無料Windowsアプリ「びるるコントローラ」PLxVCPをご用意。(ダウンロードして下さい)

仕様

型式:	PLL535B
動作環境:	0～40℃、20～80%Rh
電源:	DC5V、0.35A(コネクタ:CN1から供給)
重量:	本体約16g
外形寸法:	本体基板50W×30H×16D [mm](突起部を除く。SMAネジ部長さ11mm)
取付けネジ:	半田面側M3×各3箇所、深さ4mm(ほかはM2.6)
外部同期入力CN3:	50Ω、U.FLレセプタクル、10MHz±10ppm、0～+15dBm(正弦波/矩形波)
出力ポートCN6:	50Ω、SMAレセプタクル、基本/分周波出力、3dB毎4段階ATT/mute/VCOオフに切替可
出力ポートCN7:	50Ω、SMAレセプタクル、ダブラ出力、ATT無し、VCOオフのみ可
通倍波出力周波数:	7000.0002MHz～13600.0000MHz(200Hz～2GHzステップ)室温では～14GHzまで。
基本波出力周波数:	3400.0000MHz～6800.0000MHz(100Hz～1GHzステップ)室温では～7GHzまで。
分周波出力周波数:	54.0000MHz～3399.9999MHz(100Hz～1GHzステップ)
出力周波数ステップ:	1G, 100M, 10M, 1M, 100k, 10kHz, 1kHz, 100Hz(ダブラ出力は最小200Hz毎)
FM変調入力ポート:	U.FLコネクタ、入力インピーダンスは1.2kΩ、最大入力1.5Vrms
USBポート(CN8):	マイクロB(ケーブル付属)
コネクタ(CN1):	電源とシリアルポート接続用、基板側= B7B-XH-A、ハウジング= XHP-7(日圧)
付属品:	対CN1用7極ハーネス(約200mm)、U.FL-SMAケーブル(約150mm)×2本

製造・販売: (有)電子研 〒602-8155京都市上京区主税町1198-103

最新版はこちらで→ <https://denshiken.jp.org/download.html>

2019CAT535B03a